

| 施策 | 施 策 名 |
|-------|----------------|
| 5 1 2 | 県境を越えた交流・連携の推進 |

一つの県だけでは対処できない課題の解決に取り組むため、県境や圏域を越えた交流・連携を図ります。

近畿圏と中部圏の結節点にあるという地理的優位性を生かし、圏域をまたぐ交流・連携に取り組み、また、地域の魅力を広く情報発信し、紀伊半島の知名度や集客力の向上を図り、産業の育成など地域の活性化につながるよう、県境を越えた広域的な「東紀州体験フェスタ」を開催しました。

平成 12 年度においては、関係府県と連携しながら、首都機能移転先地の決定に向けての取組みに力を入れるとともに、引き続き県域を越えた広域での交流連携を積極的に進めていきます。

主な事業

- 1 首都機能移転促進事業 (予算額 54,918(54,918)千円)
【(101)近畿・中部圏との交流ネットワークの形成事業】〔総合企画局〕
答申された三重県内の地域が移転先地に決定されるよう、その優位性を県内外にアピールします。
- 2 広域連携推進事業 (予算額 7,729(7,729)千円)
【(101)近畿・中部圏との交流ネットワークの形成事業】〔総合企画局〕
福井・岐阜・三重・滋賀の4県連携のほか、京滋奈三等の広域連携を推進するとともに、対関西戦略プランにかかるプロジェクト調査等を行います。
- 3 紀伊半島広域連携プロジェクトの推進 (予算額 3,000(3,000)千円)
【(301) 紀伊半島広域交流圏の形成事業】〔地域振興部〕
三重、奈良、和歌山の3県が紀伊半島南部地域(吉野熊野地域)の振興を図るため、「吉野熊野地域振興協議会」を核として、広域連携事業を展開します。

《関連する施策名》

- 1 3 1 人と地域を支える文化の振興
- 3 2 3 水環境の保全